

計算問題の数値は必ず正しい解答を書き、赤ペンで○印をつけて提出ください。
計算ミスしたものや○印がないものも正解とみなして採点します。

本試験答案は、学習ガイドブック6頁の「本試験答案作成の注意点」に従い作成したものを提出ください。

平成30年 中小企業の診断および助言に関する実務の事例Ⅳ : 解答用紙

受講番号(楷書で丁寧に書きください)	イニシャル	採点欄
18201716	(M・W)	70

第1問 (配点 24点)

(設問 1)

Good 良く出来ています。

	(a)	(b)
①	自己資本比率	35.59%
②	売上高営業利益率	1.20%
③	有形固定資産回転率	17.08回

9

(設問 2)

D社は、①内部留保の蓄積で安全性に優れ、
②課題は、販管費の削減や土地負担軽減での
収益性・効率性の向上。

Good 良く出来ていると思います。

13

第2問 (配点 31点)

(設問 1)

Good 良く出来ていると思います。

	(a)	(b)
①	3.30%	$(324 \times 0.01 \times 0.7 + 179 \times 0.08) \div 503 \times 100$
②	6.27 百万円	$FCF \div WACC = \text{企業価値} \Rightarrow FCF \div 0.033 = 190$

10

(設問 2)

(a)	(b)
3.8百万円	$(400 - 396) (1 - 0.7) + 1$
吸収合併により増加したCFは、3.8百万円で あり、要求CFは、6.27百万円であるため、 CFは△2.47百万円であり、企業価値の向上 につながらない。	

14

(設問 3)

(a)	(b)
5.45%	$3.8_x \div 0.033 = 6.27$

2

第3問 (配点 30点)

(設問 1)

	(a)	(b)
①	53.66%	
②	477.26百万円	

0

(設問 2)

①固定資産への投資規模は大きくなり、②学
業レベル係数が2.56から1.98へ低下し、
固定費負担の軽減など費用構造を改善する。

5

(設問 3)

①影響として、収益性の向上による内部留保
の蓄積があり、②内部留保活用での営業拠点
への投資で、成長性は伸ばしていく。

7

第4問 (配点 15点)

悪影響として、①業務委託先による不祥事や
、②梱包・発送時の不良の発生があり、対策
として、教育訓練の強化や、コミュニケーション
強化、等がある。

10